

財務諸表に対する注記（社会福祉法人 八千代会）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産-----定額法によっています。  
 ② 無形固定資産-----定額法によっています。なおソフトウェア（法人内利用）については、法人内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しています。

2. 法人で採用する退職給付制度

当法人は、独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用しています。

3. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっています。

- (1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）  
 (2) 当法人は、社会福祉事業の拠点区分が1つの法人であるため以下の財務諸表を作成していない。  
 ・事業区分別内訳表（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）  
 ・拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）  
 (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容  
 ・慈光保育園拠点（社会福祉事業）  
   「本部」  
   「慈光保育園」

4. 基本財産の増減の内容及び金額

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	42,145,750	44,375,000	0	86,520,750
建物	56,049,066	378,000	3,115,033	53,312,033
基本財産特定預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	99,194,816	44,753,000	3,115,033	140,832,783

5. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし	円
計	円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし	円
計	円

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	131,675,474	78,363,441	53,312,033
建物	1,196,889	322,461	874,428
構築物	13,002,591	10,731,743	2,270,848
機械及び装置	4,109,589	3,989,454	120,135
車輛運搬具	6,904,070	6,904,069	1
器具及び備品	28,567,659	27,002,553	1,565,106
ソフトウェア	198,000	135,300	62,700
合計	185,654,272	127,449,021	58,205,251

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

9. 関連当事者との取引の内容

(単位：円)

種別	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
						役員 の職務等	事業上の 関係				
	該当なし		0		0				0		0

10. 重要な偶発債務

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ① 当法人は、当年度から新「社会福祉法人会計基準」（平成23年7月27日厚生労働省通知）に移行して、財務諸表等を作成しています。
- ② 事業活動計算書、貸借対照表の前年度数値については、新社会福祉法人会計基準に基づいて組替表示しています。